

今治造船グループ※の事業基盤強化計画(抜粋)

※今治造船(株)、岩城造船(株)、しまなみ造船(株)、(株)新笠戸ドック、あいえず造船(株)、多度津造船(株)、(株)南日本造船

企業概要

- 1901年創業。国内10の造船所を有し、大型バルカー・タンカー・コンテナ船、自動車運搬船など、多種多様な船種の船舶を建造。グループの年間建造量は国内1位、世界5位。(2020年実績)
- 資本業務提携を締結したジャパン マリンユナイテッド(JMU)と、2021年1月に営業・設計合併会社 日本シップヤード(NSY)を発足。3社連携により、開発・設計や受注活動に取り組んでいる。



計画の概要

- 環境性能を向上させる船型やCO₂排出の少ないLNGを燃料とする船舶を開発・建造するとともに、ガス燃料タンクの生産を検討し、外航船の省エネ・脱炭素化に貢献する。また、これら技術を様々な船種に順次適用することで、同社グループの多種多様な船種船型を建造できるという強みを活かし、環境性能に対するマーケットニーズへの対応を目指す。
- 併せて、資本業務提携を締結したJMU・NSYと連携し、同一デザイン・二社建造による同型船での受注拡大、大型ロット案件への対応力強化、設計の事業所間流用を推進する。



<計画実施期間> 2022年4月～2025年3月

<実施場所>

今治造船(株) 本社・今治工場 (愛媛県今治市) 丸亀事業本部 (香川県丸亀市) 西条工場 (愛媛県西条市) 広島工場 (広島県三原市)	岩城造船(株) (愛媛県越智郡上島町)	あいえず造船(株) (愛媛県今治市)
	しまなみ造船(株) (愛媛県今治市)	多度津造船(株) (香川県仲多度郡多度津町)
	(株)新笠戸ドック (山口県下松市)	(株)南日本造船 (大分県大分市)